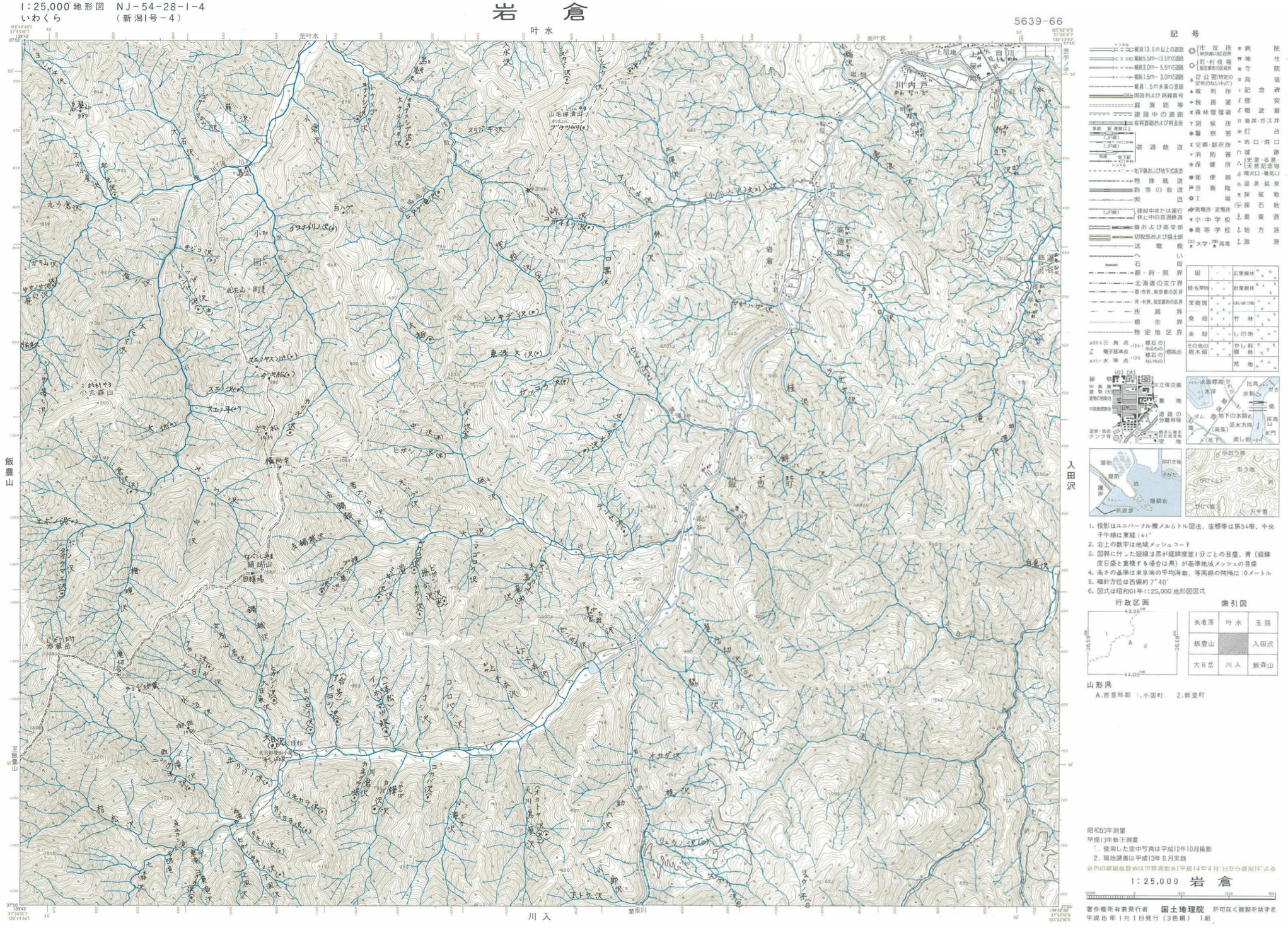


1. 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第54帯、中央子午線に東経141°
2. 右上の数字は地域メッシュコードF
3. 図郭に付した短線は黒が経緯度差1分ごとの目盛、青（経緯度日盛と重複する場合は黒）が基準地域メッシュの目盛
4. 高さの基準は東京湾の平均海面、等高線の間隔は10メートル
5. 磁針方位は西偏約7°40′
6. 図式は昭和61年1:25,000地形図図式

地図につきましては１５年以上前に発行されたもので、廃道になっているルートも記載されています。
入山の際は必ず最新の地図・情報をもとに安全登山を心がけてください。

2022年1月追記　　新潟県山岳協会